

文献

- Benner, P., Hooper-Kyriakidis, P. L., & Stannard, D. (1999). 看護ケアの臨床知 行動しつつ考えること井上智子(監訳).(2005).医学書院.
- 鳥海房江(2007).高齢者施設における看護師の役割-医療と介護を連携する統合力-.雲母書房.
- 船木淳,深谷智恵子(2015).フライトナースの看護実践と構造.日本救急学会雑誌,17(2),1-11.
- 太布和子(2015).医療依存度の高い人の在宅療養を支える「ふたつめのわが家」-看護・介護連携を実現する人材育成の取り組み-.訪問看護と介護,20(8),647-654.
- 長谷川浩子(2004).特別養護老人ホームにおける看護職者の役割に関する文献検討.日本赤十字広島看護大学紀要,4,29-36.
- 林田菜緒美(2014).医療ニーズ高い人や終末期の支援家族は仕事と介護の両立 OK! .月刊ケアマネジメント,25(11),18-21.
- 林田菜緒美(2015).開設1年の小ステーションが挑戦した「カッコいい」看多機.訪問看護と介護,20(8),640-646.
- Henderson, V. (1960). 看護の基本となるもの-改訂版-.湯楨ます,小玉香津子(訳).(2002).日本看護協会出版会.
- 本田彰子,岡本有子,伊藤隆子,片倉直子,石垣和子(2006).在宅療養者および家族と訪問看護師との関係構築に基づく看護実践の構造-在宅療養者の看護支援のあり方を検討するメタ研究-.千葉大学看護学部紀要,28,17-21.
- 猪飼周平(2010).病院の世紀の理論.有斐閣.
- 伊東千夏,永田文子(2015).在宅での終末期ケアの認識に関する文献レビュー-療養者と家族が訪問看護師にしてもらって良かったと感じたこと.国立病院看護研究学会誌,11(1),42-48.
- 亀井智子(2015).在宅ケアの役割と特徴.日本在宅ケア学会(編).在宅ケア学 第1巻 在宅ケア学の基本的な考え方.ワールドプランニング.
- 上泉和子,小山秀夫,笈淳夫,鄭佳紅(2014).系統看護学講座統合分野 看護の統合と実践[1]看護管理,第9版.医学書院.
- 加藤基子(2003).訪問看護をささえる心と技術-その人らしく、その家らしく-.中央法規出版.
- 川嶋みどり(2010).優れた看護実践:新しい知の創出とわざの精練.日本看護研究学会雑誌,33(1),15-18.
- 厚生労働省(2012).指定地域密着型サービスの事業の人員・設備及び運営に関する基準.

file:///C:/Users/User/AppData/Local/Microsoft/Windows/INetCache/IE/QGE9CGDG/b13.pdf.

厚生労働省(2015).平成 27 年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調查看護小規模多機能型居宅介護のサービス提供の在り方に関する調査研究事業報告書.
www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai.../0000126191.pdf.

厚生労働省(2016).看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービスについて).

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000091038.html>.

厚生労働省(2017).介護事業所・生活関連情報検索 介護サービス情報公表システム 複合型サービス(看護小規模多機能型居宅介護).
<http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/publish/group24.html>

小菅清子(2012).サービスを柔軟に組み合わせることで住み慣れた自宅で最期まで暮らせる.コミュニティケア,14(7),129-132.

牧野由香(2010).小規模多機能ケアにおける看護職と介護職の役割.日本看護福祉学会誌,15(2),81-97.

松井典子(2014).小規模多機能型居宅介護施設における看護業務の実態および看護師の在り方に関する研究.公益財団在宅医療助成勇美記念財団. http://www.zaitakuiryoyuumizaidan.com/data/file/data1_20140501042359.pdf.

松木満里子(2015).複合型サービスで実現するレスパイトケア.コミュニティケア,17(3),59-62.

松木満里子(2016).訪問・通い・泊まり・看護の組み合わせで療養者の「自立」を支援.看護,68(8),62-67.

長江弘子(2017).在宅における終末期の考え方.石垣和子,上野まり(編集).在宅看護論 自分らしい生活の継続をめざして 改定第2版.南江堂.

松永りか(2013).訪問看護が加わって在宅サービスが強化された複合型サービス.看護,65(13),58-61.

長井栄子,井上映子(2011).ユニットケアを実施している介護老人保健施設における認知症高齢者への安全なケア提供上の困難と工夫-管理者層へのインタビュー調査より.自治医科大学看護学ジャーナル,9,3-12.

内閣官房(2013).社会保障制度改革国民会議報告書.
www.kantei.go.jp/jp/singi/kokuminkaigi/pdf/houkokusyo.pdf.

- 中村順子(2015).熟練の訪問看護ステーション管理者による人材活用と育成の関り.秋田大学保健学専攻紀要,23(2),1-11.
- 中山洋子,安藤幸子,池川清子,佐藤重美,高田早苗(1998).看護実践の構造と言語.日本看護科学会誌,18(2),11-22.
- 難波貴代(2005).療養者満足度を高めるための在宅ケア内容に関する研究.日本保健福祉学会誌,12(1),13-22.
- Nightingale,F(1860).看護覚え書-改定第6版-.湯楨ます・薄井坦子・小玉香津子・田村真・小南吉彦(訳)(2002).現代社.
- 日本看護協会(2016).看護業務基準. <https://www.nurse.or.jp/nursing/practice/kijyun/pdf/kijyun2016.pdf>.
- Nonami Youko(2011).Sutrecture of nursing care-Analysis of the structure and process of nursing care in the primary nurse support system-.UH CNAS,RINCPC Bulletin,18,49-63.
- 沼田美幸(2015).看護小規模多機能型居宅介護を始めるには.訪問看護と介護,20(8),634-639.
- 岡本麻由美,竹崎久美子(2013).デイサービスを通じた要介護高齢者の安心を支えるケア-小規模デイサービスの施設管理者に焦点をあてて-.高知女子大学看護学会誌,39(1),34-42.
- 奥村朱美,山本則子,小林小百合,岡本有子,深堀浩樹(2011).訪問看護における認知症ケアの構造化.日本在宅ケア学会誌,14(2),26-33.
- 小沢久美子(2010).後期高齢糖尿病患者の療養生活を支援する訪問看護師のケアの構造化の試み.日本糖尿病教育・看護学会誌,14(2),147-154.
- 齋藤訓子(2015).看護小規模多機能型居宅介護の現状と今後の展望-2015年度介護報酬改定での見直し内容をふまえて-.訪問看護と介護,20(8),628-633.
- 柴田(田上)明日香,西田真寿美,浅井さおり,沼本教子,原祥子,中根薫(2003).高齢者の介護施設における看護職・介護職の連携・協働に関する認識.老年看護学,7(2),116-126.
- 島内節(2000).在宅ケアにおける研究と実践の発展.日本地域看護学会誌,3(1),5-13.
- 島内節,友安直子,内田陽子(2002).在宅ケア-アウトカム評価と質改善の方法-.医学書院.
- 菅沼真由美,花輪啓子,瀧本まどか,遠山雅子,浅川和美,中村弥生,...丹澤キイ(2017).看護小規模多機能型居宅介護における終末期がん独居高齢者の看取り-複数の主治医との調整と介護職への看取り教育-.訪問看護と介護,22(2),131-135.
- 高木征子,松村ちづか(2014).ホームホスピス看護師による療養者への安らぎをもたらす看護.

- 東海大学短期大学紀要,48,61-70.
- 武村雪絵,菅田勝也(2001).看護師が認識する「よい看護」の要素とその過程.看護研究,34(4),329-339.
- 田道智治,鳥田美紀代,正木治恵(2011).糖尿病患者のその人らしさを支える看護実践の構造-医療場面に焦点を当てて-.老年看護学,15(2),44-50.
- 田村浩恵,勝川里美,津田美代子,中原喜久美,伊東綾,朝戸雅絵,...藤田冬子(2016).介護老人保健施設において家族が満足した終末期ケア.認知症ケア事例ジャーナル,9(3),280-286.
- Tanner,C(2006).Thinking like a nurse;a search-based model of clinical judgment in nursing.Journal of Nursing Education,45(6),204-211.
- 谷垣静子,乗越千枝,長江弘子,岡田麻里,仁科祐子(2016).マグネット訪問看護ステーション管理者の組織育成.日本プライマリ・ケア連合学会誌,39(2),111-115.
- 谷村怜子,古城幸子,佐伯佳子,江南文子,玉田康子,中村芳子,中川史子(2015).高齢者ケア施設で働く看護職の業務の現状と研修環境.第45回日本看護学会論文集,看護管理,303-306.
- 坪井桂子,西田真寿美,成清美治(2005).ユニットケアに取り組む特別養護老人ホームの看護職と介護職の協働と教育.岡山大学医学部保健学科紀要,15,51-62.
- 上野まり(2017).在宅看護とは.石垣和子,上野まり(編集).在宅看護論 自分らしい生活の継続をめざして 改定第2版.南江堂.
- 山岸まなほ,青木雅子,國江慶子(2014).看護師-医師,介護職-看護師のより良い協働に関連する要因-チームリーダー看護師とベテラン介護職の観察とインタビューより-.武蔵野大学看護学部紀要,8,21-30.
- 山根優子(2015).必要な支援を一体的に提供できる「理想」のサービスづくり-在宅療養の限界点を高めるサービス提供例.訪問看護と介護,20(8),655-661.
- 山勢善江,山勢博彰,立野淳子(2013).救急・クリティカル領域における家族看護の構造モデル.山口医学,62(2),91-98.